

主催：那覇市 PTA 連合会 家庭教育委員会

令和4年度

家庭教育研修会 ～家庭教育はじめての一步～

講師：沖縄県教育庁那覇教育事務所 指導主事

松川 好孝(宇栄原小学校 PTA 会長)

2月18日(土)に行われた家庭教育研修会の講演「家庭教育はじめての一步」を那覇市 PTA 連合会会員の皆様に視聴していただきたく、今回、YouTube 配信いたします。

子ども達が社会人となる 10 年後 20 年後は、変化の激しい予測困難な社会と言われています。このような社会をたくましく生き抜いていく子どもを育てるために保護者として子どもをどのように育てていけばよいのでしょうか？

YouTube 配信

期 間：令和5年2月22日(水)～3月21日(火)

視聴対象者：那覇市内小中学校の PTA 会員

U R L：<https://youtu.be/Ox0If16JAA>



上記、URLまたは右のQRコードからご覧ください。

研修会のスライド資料



家庭教育機能の充実
(沖縄県教育委員会)



参加者の感想（抜粋）

- ◇ 昔と今では、環境が違うとは、分かっていたのですが、どのように今後変化するのか、その分かっている変化にどのように対応できる子どもに育てていけばよいのか、具体的に教わりましたので、すごく勉強になりました。
- ◇ 具体的な勉強の仕方ではなく、時代・将来・子どもの生き方(社会で生きていく力)をつける・のばす・気づくの視点で話が聴けて良かった。(中略)自分の価値観を押し付けになってないか日々気をつけたい。
- ◇ 家庭教育と言っても漠然としていましたが、講演を聴いてイメージが持てました。すぐに始められることがたくさんあったので実践したいと思います。
- ◇ 「時間型」から「ジョブ型」に変わりつつあることに驚きました。親も常にアップグレードしなくては…と少しプレッシャーでもあります。まずは、子どもにあったやり方を見つけていこうと思いました。学校教育もそのようにしていただけたらなあ…と。そうしたら先生方もやりやすいのでは？子どもも楽しく過ごせるような気がします。
- ◇ 仕事柄、人の子どもに対しては一生懸命対応していますが、いざ、家庭を振り返ると子ども達にはうまく対応できていなかったな…と、反省するばかりでしたが、たくさんのヒントをいただいたので、ぜひ実践したいです。
- ◇ (前略)ジョブ型の社会の担い手となる今の子ども達にMI理論やロジカルシンキング等、大人も学び続け、より良い成長を積極的に関わろうと改めて思いました。
- ◇ 「こうでないといけない」という考えがあったことに気づけて良かったです。社会が変わっていくように自分もアップデートしていきたいです。自分は何が得意なのか、自分探しもしつつ、子ども達が成長できるように手助けしていけたらと思います。
- ◇ 私自身、大切にしている教育の内容で、さらに自信が持てた。常に子どもに言っている「自分の気持ちを大切に！ちゃんと伝える」といったことが、なぜ大事なことをより理解しやすい言葉で伝えられそうな気がします。
- ◇ 「汎化」と「可塑性」の視点。1つのことをつきつめると他のことにも学びが広がっていく。まずは、好きなこと、得意なことを大いに伸ばしてあげる。AかBかという二者択一にならない、両方大事という考え方も勉強になりました。
- ◇ (前略)3人の子育てをしていて、3人それぞれの個性を伸ばしていけているのか不安になりました。一人一人の良さを伸ばしていけるようにしたいと思います。「子どもを見るレンズ」をたくさん持てるようにしたいと思います。苦手を頑張らせるよりも好きなことにもっと時間を費やしていけるようにしたいです。